



清藤真司

10月2日から地区懇談会がスタートしました。私が目指す香南市についての説明が主になっているため、お越しくださっている方々と十分に意見を交わすことまでには至っておりませんが、これから懇談会は続けていく予定です。回を増すごとに少しずつ皆さんとお話できればと思っています。また、これからは地域主催の会合へも参加させていただきたいと思っております。お声を掛けてください。今月は、地区懇談会の中でもお話ししている「人生支援」についての概略です。

### 人生支援

私は、行政施策は、市民の一人ひとりの人生を支援するために行われるべきだと思っています。一人ひとりの人生は、それぞれの時期によって、さまざまな選択や挑戦、決断すべきことがあります。自分の人生を振り返ったとき、「あのときこうしておけば」「今どうしたらいいのかわからない」など悩んだことは一度や二度ではないはず。その悩みは、自分自身のことであれば、家族のこともあるでしょう。そこ

で、生活していく上での不安や課題を考えてみたいと思います。例えば、結婚して、子どもがいる(妊娠中)家族の場合――

- **子どもの幼少期には…**  
どこで出産しようか。子どもが病気に…仕事は休めないし、どうしよう。どうやって子育てをしたらいいのかわからない。など
- **子どもが就学期であれば…**  
学校の勉強がわかるだろうか。いじめ問題は大丈夫だろうか。不登校をどうすればいい。習い事をさせた方がいいのだろうか。家庭内暴力や非行をどうすればいい。中学・高校・大学受験をどうしよう。など
- **子どもの就職・結婚など…**  
就職先が見つからない。「ひきこもり」から抜け出したい。失業…生活をどうしよう。一生、この仕事をしていて、いいのだろうか。転職したい。ステップアップをしたい。配偶者からの暴力を相談したい。など
- **健康に不安が…**  
身体の疲れが取れない。健診の結果、要注意や再検査があった。腰や

膝など、あちこちが痛い。など

- **定年を迎えたら…**  
毎日だけでなくもいいので、何か仕事をした。趣味を見つけた。気の合う仲間を作りたい。介護が必要になったらどうすればいい。農地など土地の管理をどうしよう。など
- **人生も終盤になってくると…**  
同居での生活が不安。認知症や老老介護に不安がある。高齢者福祉施設へ入所するにはどうしたら。遺言を作るのにはどうしたらいい。相続問題を解決したい。自分が死んだ後の葬儀やお墓をどうしよう。など

まだまだ課題はたくさんあると思います。これらの課題は自分自身で解決しなければならぬこと、家族で決めなければならないこと、地域で協力できること、行政の支援が必要なことなど、さまざまです。これらを整理し、行政がどのような支援ができるのかを考え、相談者とともに最善の道を探すことのできる行政づくりをしたいと思っています。

# 地区懇談会がスタート

問い合わせ  
企画課 ☎ 57-8503

「市民一人ひとりが、自分の住んでいる地域に関心を持ち、香南市をもっと身近に感じてほしい。行政施策を行政と住民と一緒に考えることのできる香南市でありたい」との思いから地区懇談会の通年開催を公約に掲げている清藤真司市長。

10月2日(火)の香我美町岸本地区から始まった地区懇談会は、11月12日(月)までの全23会場で開催します。会には市長のほか、企画課と防災対策課の職員が常時出席するほか、教育長やその他の課の幹部職員も随時出席。会では、市長が公約に掲げている5つの基本姿勢「①住民自治の確立と地区懇談会の通年開催②南海地震(津波)対策③都市機能と観光拠点の新たな創出④市民がつくる市民のための産業振興計画⑤人生支援の徹底」について説明を行った後、参加者からの意見や要望、質問に答えるなどの意見交換を行っています。

### 地区懇談会日程

11月

■開催時間は  
すべて19時～21時

- 1日(木)横井ふれあい館
- 2日(金)下高田公民館
- 5日(月)西石家公民館
- 6日(火)遠山・山地公民館
- 8日(木) 富家防災コミュニティセンター
- 9日(金)みどり野東公民館
- 12日(月)東部老人憩いの家

### 【10月19日までの主な意見・要望・質問など】

- 市の農業行政と農協の運営方針が  
かみ合っていないのでは。
- 不登校の対応は、学校だけでは限界  
があると思うのだが。
- 行政が生きがいを見つけないための  
良き助言者になってくれると嬉しい。
- いじめ防止条例を制定したところ  
があると聞か、香南市はどのような  
対応をしているのか。
- 人口が減るとまちの活性化どころ  
ではなくなる。今の人口が維持できる  
ような施策を。
- 公民館を中心とした活動を活発に  
するためには、社会教育主事が必要。  
香南市の実情はどうなっているのか。
- 親の介護に携わってみて交通の不便  
さを痛感した。海に近いところではな  
く、山の方へ高齢者施設を誘致できな  
いか。
- スクールバスの路線の見直しにつ  
いて。
- 橋の耐震は大丈夫か。
- 学力や人間性を豊かに育むという  
面で、学校によって格差が出ないよう  
にしたい。
- 浸水が予測されている地域の地価  
が下落している。固定資産の評価方法  
を見直せないか。
- 赤岡町の上水道の整備について。
- 市営住宅の減免と空き家対策につ  
いて。
- 国保税の負担増について。
- 複式学級になる可能性がある。校  
区の見直しはできないか。
- 地域産業の課題を把握し、産業振興  
計画に盛り込んでほしい。
- 地域の課題がいろいろある。支所機  
能のあり方を考えてほしい。
- 小・中・高校生を対象にした津波  
ワークショップをやってみたらどうか。  
海抜表示を増やしてほしい。

●問い合わせ 教育委員会学校教育課  
☎ 57-7521

## 9月に新しい ALTが着任しました

はじめまして。Makenbach Sarah(マケンバック・サラ)と申します。

私は新しいALTで、野市中学校と野市小学校で英語を教えています。香南市で働くことになり、とてもうれしく思います。日本は初めてですが、みんな親切にしてくれます。皆さんと一緒に英語も日本語も勉強できるのを楽しみにしています。

カナダのマニトバ州ウィニペグが私の出身地で、海から遠く、山はなく、地形がとても平らなところ。私は今年の5月にマニトバ大学を卒業しました。大学では生物学を専攻しながら日本語の授業も選択しました。マニトバ大学の日本人留学生たちとの交流を通して、日本へ来る夢が膨らみました。日本語を一生懸命勉強し、上手になるように頑張ります。応援してください。

高知県は海や山など美しいところがたくさんあるから、私はここに住めることを非常に感謝しています。自然に親しみ、スキューバダイビングやシュノーケルやハイキングを楽しみたいと思っています。私の日本語は下手だけれども、高知県内を訪問しながら、地元の皆さんとお会いして、会話することを楽しんでいます。どうぞよろしくお願いいたします。



マケンバック サラ  
Makenbach Sarah

はじめまして！  
私は新しいALTで、Zachary Landis(ザッカーリー・ランディス)と申します。ザックと呼んでください。

出身はアメリカのアリゾナ州フェニックス市です。アリゾナの夏はとても暑いです。温度は時々45度になります！晴れの日が多く美しいです。高知もきれいだと思います。

私の趣味はスポーツや運動や路線図を見ることです。時々、県立青少年センターで運動をしています。電車に乗ることも大好きです。

私は子どもたちにアメリカの文化を紹介し、一緒に英語を勉強できることを楽しみにしています！また、私自身の日本語の能力を高めたいと思います。これからよろしくお願ひします！



ザッカーリー ランディス  
Zachary Landis